

総務委員会資料

2 所管事務の調査（報告）

- (1) 令和5年度川崎市制記念多摩川花火大会の収支について

資 料 令和5年度川崎市制記念多摩川花火大会の収支
について

参考資料 「令和5年度川崎市制記念多摩川花火大会」開催
概要について

経済労働局

令和5年10月6日

令和5年度 川崎市制記念多摩川花火大会の収支について

令和5年度が多摩川花火大会は、前回の令和元年度より予算を約1,860万円増額し、年度当初から収入増加と支出削減に努めながら、4年ぶりの開催を万全の態勢で行うべく準備を進めてまいりました。

しかしながら、想定を上回る急激な物価・人件費の高騰、警備強化の要請、さらには事業者の廃業等に伴い代替事業者が限定的となったことなどから、現時点で約3,400万円の事業費の不足が明らかとなりました。

同花火大会は、市制施行を祝う本市において非常に重要なイベントであり、多くの市民に親しまれていることから、大会実施に向けて引き続き収支改善を図りつつ、必要な予算措置により、対応してまいります。

1 現時点での収支見込

・収入（万円）

項目	金額
川崎市負担金	9,955
協賛金等	1,622
雑収入	40
繰越金	123
合計	11,740

・支出（万円）

項目	金額
設営・運営費、花火代等	12,503
警備費	2,337
保険料	168
事務局費	132
合計	15,140

（収入見込額） （支出見込額）

1億1,740万円 － 1億5,140万円 ＝ **▲3,400万円**

現時点で3,400万円の収支不足が見込まれています。

なお、警察から緊急で追加の安全対策の指示があった場合や、想定以上の来場者数により廃棄物処理費用が増加した場合等が状況によって想定されますが、そのような場合においても、特段の事情がない限り、追加の支出は**200万円以内**で収まる見込みと考えております。

※ 本大会は川崎市・一般社団法人川崎市観光協会・高津観光協会の主催で、設営・運営等は神奈川新聞社の4者による共同実施

2 増額の主な内容

人件費、資材費等の高騰を受け、設営・運営費が約50%・約2,811万円の増加、世界情勢による火薬高騰や資材高騰等により花火代が約35%・約560万円の増加となっております。なお、設営・運営費には、神奈川県警及び警視庁の指示により、安全対策用の設備の追加、監視体制の強化等の費用も計上されております。

※ 警備費については、神奈川県警及び警視庁から警備員を十分に配置するよう求められておりますが、市職員による警備を大幅に増員し、前回の127名から187名としたことで、費用の増額を抑えております。

3 協賛金の状況

(1) 有料協賛席については、今回約 700 席を追加の上、4,702 席を確保しました。当初販売分は全席完売し、現時点で約 700 万円の収入を計上しております。

(近年の有料協賛席の状況)

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和5年度
用意席数(※)	3,794 席	中止	3,839 席	4,015 席	5,002 席
販売席数(※)	2,822 席		3,235 席	3,487 席	4,702 席
寄付金	3,287 千円		3,835 千円	2,972 千円	約 7,000 千円

※複数人席も 1 席とカウント

(2) 企業協賛金については、新型コロナウイルス感染症の影響で 4 年ぶりの開催であり、この間に予算化を取りやめた企業・既に廃業している企業が 39 社ある中、新たな協賛企業の開拓 (23 社) 等により、137 社・約 920 万円を計上しております。

(近年の企業協賛金の状況)

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和5年度
協賛社数 合計	163 社	169 社	162 社	153 社	137 社
企業協賛金 合計	904 万円	973 万円	1,083 万円	1,103 万円	922 万円

4 今後の対応

収支不足の改善に向け、当日席として約 300 席の有料協賛席追加販売による収入増加や、運営経費の縮減について、引き続き調整を行います。

不足額につきましては、経済労働局において不用が見込まれる事業費及び本市の予備費から支出することといたします。不足額を、現時点の収支不足見込額である 3,400 万円に、追加支出があった場合の最大額である 200 万円を合算した 3,600 万円とした場合、経済労働局予算の不用額約 2,320 万円から流用等により対応し、残りの不足額約 1,280 万円を予備費で対応することを想定しております。

なお、スケジュールといたしましては、11 月中に金額を確定し、12 月中に支払いを行う方向で対応してまいります。

5 他都市の状況

・世田谷区

世田谷区と本市の花火大会は合同開催しております。同区も本市同様、費用が増加する見込みですが、現時点では実施予定と伺っております。

・その他

川越市、鎌倉市等は、人件費・資材費の高騰等により、今年度は中止しております。

「令和5年度 川崎市制記念多摩川花火大会」開催概要

1 日 時

令和5年10月21日（土）午後6時から午後7時まで

※「第45回世田谷区たまがわ花火大会」と合同開催

※荒天中止（順延なし）

2 場 所

多摩川河川敷（二子橋～第三京浜道路間）

※花火観覧エリアとして両岸に会場を設置

3 主催等

- ・主催：川崎市、一般社団法人川崎市観光協会、高津観光協会
- ・主管（設営、運営等）：神奈川新聞社

4 後 援

神奈川県、公益社団法人神奈川県観光協会、川崎商工会議所

5 花火の内容

打ち上げ総数 スターメイン・音楽花火等 合計 約6,000発

【会場案内図】

